

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.66 (2021.9.27)

令和3年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
生産性の向上で働き方改革の実現
～和賀組さんで良かったといわれよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

私が前職で東京の会社員だった35年ほど前の話です。神奈川県相模原市のある大手光学機器メーカーの工場に営業に行った時のこと、その部署の責任者だったS氏は私の説明を良く聞いてくださり、最後に「すぐに貴社の商品を採用することはできないが、本当に良い商品だと多くの会社はその品質を認めれば、いずれ採用する会社が広がると思う」とおっしゃっていただきました。初対面ですのですぐに結果が伴わなかったことに落胆はしませんでした。私にはどうしてもSさんのイントネーションというか訛り（なまり）が気になりました。思い切って最後に「ところでSさんのご出身はどちらですか？」と聞いてみたところ、秋田県羽後町出身で湯沢高校から東北大学工学部に進学してその会社に就職したということでした。Sさんが秋田訛りを気にしていたのか、あるいは全く意に介さずに仕事をしていたのはわかりません。

私も高校を卒業後大学へ進学したてのころは秋田訛りを出さないようにと必死に標準語を使っていました。それでもたまにローカルな単語やイントネーションが出てしまい、周りの友人たちに笑われたことも一度や二度ではありませんでした。地元を離れた経験のある方は多かれ少なかれ私と同じような経験をされた方も多いのではないのでしょうか。昔はお国訛りに劣等感を持っていた人も多く、寒い気候のせいで口を大きく開けずにモゴモゴ話すから滑舌が悪いとか言われ、一般的に東北人に対するイメージは寡黙で黙々と仕事をする人が多いなどとも言われました。

第九十九代菅義偉内閣総理大臣の任期が30日で満了となります。「国民に声が届かない、メモを棒読みだ」などと揶揄される菅総理を見るのは正直辛いものがありました。一方ここにきてこの一年間に成し遂げたことが正しく評価されていないとの論評も多くあります。WEB上で菅政権が実行したことをまとめているサイトがありましたので紹介します。①誰もが不可能としたワクチン接種1日100万回（MAX140万回）②原発処理水の海洋放流決定 ③携帯料金の値下げ ④2050年カーボンニュートラル宣言 ⑤デジタル庁創設 ⑥最低賃金28円引き上げ ⑦GOTOトラベル・イート事業 ⑦マイナポイント付与 ⑧マイナンバーカードと保険証の一体化 ⑨行政手続きで印鑑廃止 ⑩農作物の海外流出阻止の為の種苗法改正 ⑪不妊治療の保険適用拡大 ⑫農産物の輸出拡大に向けた戦略と支援の決定・・・まだまだあるでしょうが一年の間にこれだけのことを成し遂げた政権は無いと多くの論客が評価しています。「国民の目線で当たり前のことを一つ一つ実現に取り組んできた」このことはいずれ正当に評価される時代が来ると思います。

LINE WORKS	ユニオン建設社長会	上関会館地鎮祭	秋の交通安全運動
17日の職員会議でも説明しましたが、全社員のIDを発行しております。現業の皆さんでまだログインできない方は周りの社員に聞か、総務部に問い合わせてください。来年度までに日報に代わるツールとして使用します。	9/15にオンラインで開催された会議では、福田社長の挨拶の後、安推・線路・土木・建築の各部長から連絡事項がありました。  『起こしてはいけない事故』vs.『起こさないほうが良い事故』 起こしてはいけない事故 お客さまを死傷させる事故 作業に携わる者の死亡事故 上記事故に直結する取扱い誤り 起こさないほうが良い事故 重大な輸送障害事故 目指すべき目標 「起こしてはいけない事故」は起こさない	三関駅前に建設予定の上関会館の地鎮祭が9/16におよそ10人余りの関係者が参加して執り行われ、竣工までの無事故を祈願しました。 	9/21から30日までの10日間開催されております。歩行者ファースト、早めのライト点灯をお願いします。 セフティーチャレンジも開催中です。 

